

みんないきいきと活動しているね



佐木島の魅力を発掘し いつまでも元気で暮らせる島づくり

元気さぎしま協議会



▲ウォーキングには子どもたちも元気に参加



▲島のにぎわいや心の潤いづくりに取り組みます

力をあわせて 市民協働の まちづくり

23

健 康と癒やしの島づくりをテーマに、平成21年3月に発足した元

気さぎしま協議会。現在会員は、佐木島の島民を中心に約120人。活気と交流のある島、魅力あふれる美しい島、元気で安心して暮らせる島という3つの将来像のもと、それらを実現するために活動しています。

これまでにやってきた主な活動としては、郷土愛醸成のために石碑を設置したことや、景観向上のために耕作放棄地にハナミズキを植えたこと、観光名所などを掲載した「さぎしま八十八カ所巡礼マップ」を作成したこと、定住促進のために空き家を調査したこと、健康づくりのためにウォーキング大会を開催したことなどがあります。

「人口が減少し、少子高齢化が進む中で、以前から島に住んでいる人に加え、定年を迎えた人たちが島に戻り、発想力や異文化を持ち込んでくれたことが協議会の発足につながった。協議会の班長が、島をリードしてくれる人材となり、島民に郷土愛の心を広めるとともに、観光客との交流も図りながら、これからも元気に頑張っていきたい」と、設立の経緯と意気込みを語る会長の登木敏之さん。

政策企画課は、これからも元気さぎしま協議会の活動を支援し、島民の皆さんと協働で佐木島の活性化や課題の解決に取り組んでいきます。元気さぎしま協議会に関する問い合わせは、政策企画課(☎0848676009 FAX 0848676199)へ。

防犯組合50周年記念講演会

とき 26日(土)13時30分

ところ リージョンプラザ
演題 安全・安心な街づくり
講師 広島大学名誉教授 西山啓之さん

入場料 無料

問い合わせ先 三原警察署管内防犯組合連合会(☎0848676565)

自衛官採用試験

採用区分 ①幹部候補生②一般曹候補生

受験資格 来年4月1日現在

- ①22歳～25歳(天卒見込みは21歳以下を、大学院修了見込みは27歳以下を含む)②18歳～26歳

受付期間 1日(火)～5月6日(金)

問い合わせ先 自衛隊尾道出張所(☎0848226942)

税などの納期(普通徴収)

- ◎国定資産税・都市計画税(第4期)
- ◎国民健康保険税(第8期)
- ◎介護保険料(第8期)
- ◎後期高齢者医療保険料(第8期)

納期限 2月28日(月)

今月の夜間収納窓口(19時まで)

3日(木)・10日(木)・17日(木)・24日(木)

あ・と・が・き

鬼 は外、福はうち。幼少期、私の家では、父が鬼の面をつけ、兄弟できやっつさと豆をまいて楽しんでいたことを思い出します。豆をまくとき、幼いながら、悪い事は家の外へ、福は家の中へ、との思いを込めていたように思います。表紙の取材で訪れた沼田西幼稚園の園児たちは、少し違う思いも込めるようです。この日、節分用

に思い思いの鬼の面を作った園児たち。先生から「みんなの心の中に、泣き虫鬼や好き嫌い鬼、あきらめ鬼はいないかな」との問いかけに、熱心に聞き入っていました。▼節分に、家の中から災いを追い払うだけでなく、自分の心の中から弱い部分や短所を追い出そうとする心構えを園児たちから教わったように感じます。▼今年の節分は、園児たちに習い、自分の心の中から鬼を退治して、すっきりとした気持ちで春を迎えたいと思います。



三原市の人口

(12月31日現在)

世帯数	43,782世帯	(-88)
人口	102,252人	(-921)
男	48,974人	(-505)
女	53,278人	(-416)

() 内は前年同月との比較

資源保護のため、再生紙と大豆インクを使用しています。広報みはらは、市役所本庁1階と各支所、サン・シープラザ、うきしろロビーの窓口にも備えています。点字版や録音テープも発行しています。問い合わせは秘書広報課へ。